

## 取扱いの趣旨

ブロムヘキシン塩酸塩吸入液の作用機序に「気管支粘膜及び粘膜下気管腺の分泌を活性化し漿液分泌を増加させる。気道粘膜の杯細胞及び気管腺において粘液溶解作用を示す。また、線毛運動を亢進させる。」とあるため、上気道炎等に対する算定は、原則として認められない。

## 支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】

《令和6年11月29日》

391 上気道炎等に対するブロムヘキシン塩酸塩【吸入液】の算定について

### ○ 取扱い

次の傷病名に対するブロムヘキシン塩酸塩【吸入液】（ビソルボン吸入液等）の算定は、原則として認められない。

- (1) 上気道炎（急性・慢性）
- (2) 咽頭炎（急性・慢性）
- (3) 感冒

### ○ 取扱いを作成した根拠等

ブロムヘキシン塩酸塩【吸入液】（ビソルボン吸入液等）は、その作用機序として、添付文書に「気管支粘膜及び粘膜下気管腺の分泌を活性化し漿液分泌を増加させる。気道粘膜の杯細胞及び気管腺において粘液溶解作用を示す。また、線毛運動を亢進させる。」と示されている。

また、添付文書の効能・効果は「急性気管支炎、慢性気管支炎、肺結核、塵肺症、手術後の去痰」であり、上気道炎（急性・慢性）、咽頭炎（急性・慢性）、感冒は適応疾患に含まれていない。

以上のことから、上気道炎（急性・慢性）、咽頭炎（急性・慢性）、感冒に対する当該医薬品の算定は、原則として認められないと判断した。

## 検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	山梨、鳥取、香川、愛媛、群馬、奈良	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	香川	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	山梨、群馬、奈良、鳥取、愛媛	〃

### ■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名より、上気道炎に加え、下気道疾患を併発しており、下気道疾患に対する去痰であることから、妥当と判断した事例

### ■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）  
⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）  
⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）  
⇒審査委員長から連絡・再周知

2025年5月～2025年7月審査分

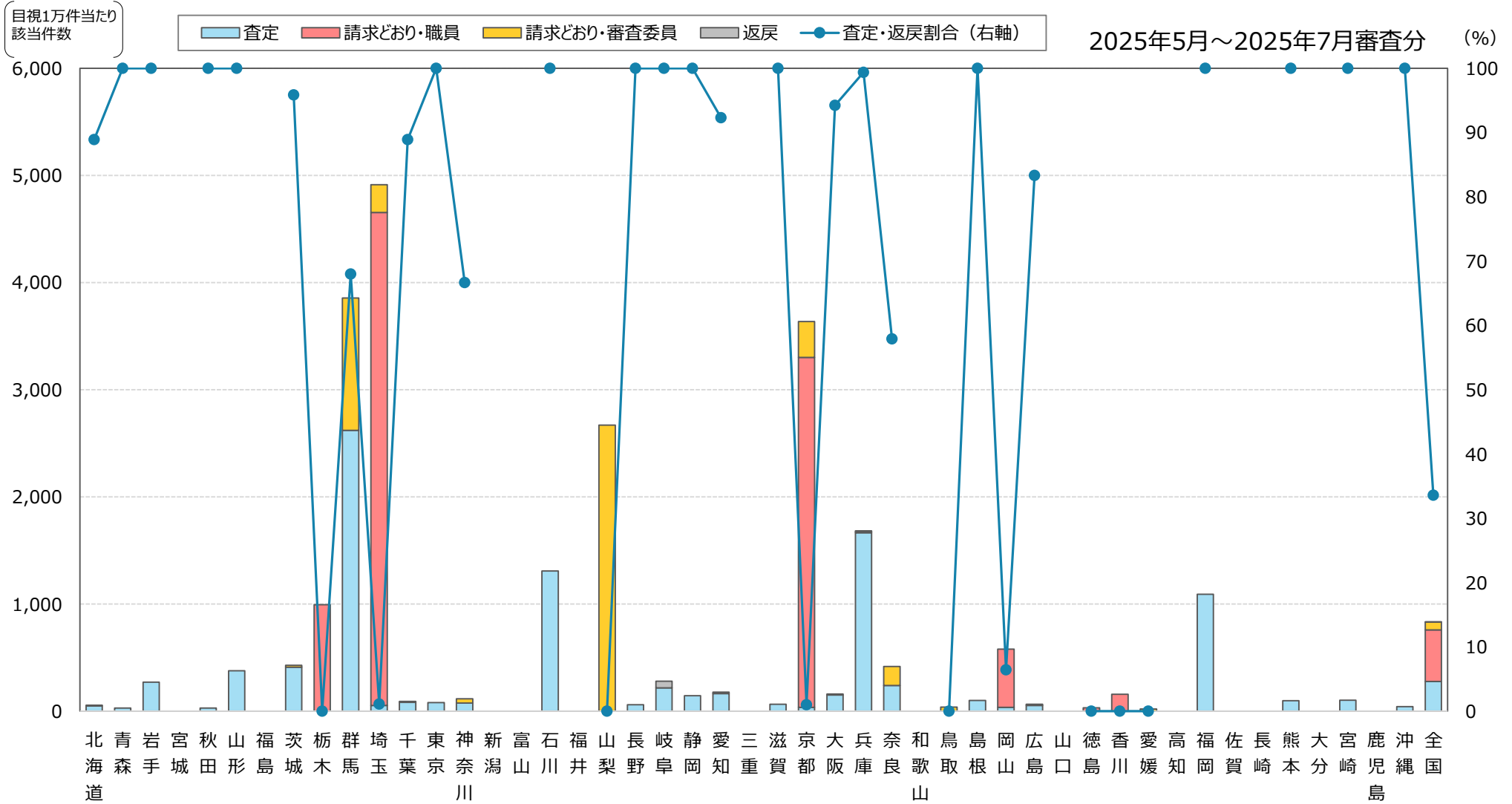
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,342件のうち、**取扱いと異なる審査は117件（5.00%）**  
検証対象11都道府県のうち、**フォローアップ対象は6都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
01 北海道	9										
02 青森	1										
03 岩手	2										
04 宮城	0										
05 秋田	1										
06 山形	2										
07 福島	0										
08 茨城	24										
09 栃木	43	43	100.00%	0	0	0	43	0	0.00%	0	0
10 群馬	175	119	68.00%	119	0	119	0	56	32.00%	0	56
11 埼玉	1,169	1,169	100.00%	13	0	13	1,156	0	0.00%	0	0
12 千葉	9										
13 東京	20										
14 神奈川	9										
15 新潟	0										
16 富山	0										
17 石川	28										
18 福井	0										
19 山梨	47	0	0.00%	0	0	0	0	47	100.00%	0	47
20 長野	1										
21 岐阜	9										
22 静岡	4										
23 愛知	13										
24 三重	0										

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		計	適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
					査定	返戻	査定 返戻 計				
25 滋賀	1										
26 京都	196	196	100.00%	2	0	2	194	0	0.00%	0	0
27 大阪	52										
28 兵庫	315										
29 奈良	19	13	68.42%	11	0	11	2	6	31.58%	0	6
30 和歌山	0										
31 鳥取	1	0	0.00%	0	0	0	0	1	100.00%	0	1
32 島根	1										
33 岡山	31	31	100.00%	2	0	2	29	0	0.00%	0	0
34 広島	6										
35 山口	0										
36 徳島	1	1	100.00%	0	0	0	1	0	0.00%	0	0
37 香川	4	0	0.00%	0	0	0	0	4	100.00%	4	0
38 愛媛	3	0	0.00%	0	0	0	0	3	100.00%	0	3
39 高知	0										
40 福岡	134										
41 佐賀	0										
42 長崎	0										
43 熊本	5										
44 大分	0										
45 宮崎	4										
46 鹿児島	0										
47 沖縄	3										
全国	2,342							117	5.00%	4	113

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



該当件数	9	1	2	0	1	2	0	24	43	175	1,169	9	20	9	0	0	28	0	47	1	9	4	13	0	1	196	52	315	19	0	1	1	31	6	0	1	4	3	0	134	0	0	5	0	4	0	3	2,342
請求どおり件数	1	0	0	0	0	0	0	1	43	56	1,156	1	0	3	0	0	0	47	0	0	0	0	1	0	0	0	194	3	2	8	0	1	0	29	1	0	1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1,555

【該当件数】 取扱いの趣旨に該当したレセプト件数